豊能町立光風台小学校

学校だより

平成 25 年
(2013 年)
7月1日

今年の梅雨はどこに行ってしまったのか、真夏を感じさせる日差しの続く中、季節はずれの台風、肌寒い日々、しかし、プールからは子どもたちの元気にはしゃぐ声が聞こえてきます。早いもので１学期もあと３週間たらずとなりました。学校では１学期に学習したことがしっかりと身に付いているか、生活面でのがんばりはどうだったかなど、子ども自身がふり返り、次のステップに進めるように考えています。

～～思い出に残る宿泊行事～～　　6年生　ヒロシマ修学旅行

６年生は、６月 14、15 日(金、土)一泊二日で広島平和公園、岡山県牛窓の「カリオンハウス」に、修学旅行に行ってきました。

数日前から台風接近の情報があり、様々な想定をして、子どもたちが修学旅行にいけるよう準備していました。当日は、子どもたちの日頃の行いのおかげか、晴天に恵まれ、無事出発することができました。

１日目は、まず新幹線に乗って広島へ。広島駅から路面電車に乗り換え広島平和公園に到着。お弁当を食べ、碑めぐり学習のスタート。しかしながら、燦々と照りつける太陽。地面から湧き上がる熱気。碑めぐりもそうそうと切り上げて日陰に帰ってくる班がいくつもありました。とにかく暑くて、体調を崩す人もいましたが、平和祈念館でも展示物や掲示物、ビデオ視聴等じっくりと見て学習をしていました。

被爆体験の聞きとりでも長年お世話になっている豊永さんに本年度もお話いただき、「みなさんに平和のバトンを渡したいと思います。ヒロシマの心を受け継いでいって下さい。」という言葉を身が引き締まる思いで受け止めた６年生でした。

２日目は、今年度より岡山県牛窓の「カリオンハウス」で、いかだ乗り・アウトドアクッキング体験を楽しみました。小雨の降る中、いかだ乗りでは「1，2，1，2…」とみんなでかけ声を合わせて一所懸命力を合わせて水かきでいかだを前に進めていました。アウトドアクッキングでは、あいにくの大雨の中、野菜を切ったり、火をおこしたり、ご飯を炊いたり等役割分担をしてみんな大活躍。「煙が目にしみる」「野菜はやく切らなきゃ」「いらなくなった食器は洗っていってな」などお互いに声をかけ合っていました。少し時間はかかりましたが、自然に子どもたち同士の会話が弾んでいる和やかな雰囲気でした。今回の体験、経験をこれからの学習と仲間づくりに活かしていってほしいと思います。

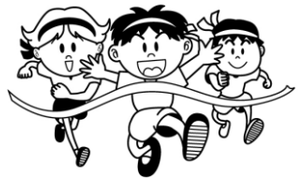
教育委員さん　来校

６月 20 日（木）　豊能町教育委員会事務局ならびに教育委員さんが本校の様子を見に来られました。例年、校長からの学校説明が行われるのですが今年は授業を見ていただく時間を多くしました。普段どおりと言うことで教室を回って見ていただいたのですが、あるクラスでは子ども同士のトラブルを担任が聞き取っているところに出くわし苦笑いです。(担任の指導が入ってすぐに授業が始まりました)

ありのままを見ていただくのは良いものでした。「百聞は一見にしかず」のことわざ通りでした。残念なことは当日が雨天のため、業間の運動場での自由遊びを見ていただけなかったことです。学年ごとだけでなく、高学年と低学年が一緒に遊んでいる風景を見ていただきたかったのです。長縄では高学年が一所懸命綱をまわし、低学年が来れば腰を落として飛びやすいようにしてあげているのです。サッカーやバスケットでは勢い良く飛んできたボールを高学年が受けて低学年に渡してあげているのです。今年の６年生は低学年に優しく、その雰囲気が５年生も影響しています。

ある教育委員さんから、「以前と比べると学校が落ち着いてきましたね。」と誉めていただきました。

今年の　運動会は 10 月 5 日(土)です



運動会については数年前から児童教職員の減少にともなってトラックを少し縮め、フィールドでの演技競技を観客席に近づけたり、団体演技を２学年で実施するなどの工夫改善に努めてまいりました。今年はチーム数を減らすことも検討しましたが、まだ、昨年どおりの赤・青・黄・緑の４色対抗を維持することにしました。昨年度と違うところは、各色応援団長（6年生）を決定してから各学年、走力などを参考に力が平均化するようにチーム分けします。チーム分けをしてから応援団長を募ったところひとつの色に応援団長候補が集まってしまったことの反省から、児童のやる気をすこしでもかなえる事ができるように応援団長を先に決めることにしました。運動会の花形、応援団でがんばってくれる児童を大切にしたいと考えています。

ちょっと　いい話！

メジロのヒナ鳥、親元へ

６月、巣立ちの時期、ヒナ鳥が巣を飛び出して路上にいることがあります。この間、親鳥はヒナ鳥を安全なところに誘導しつつえさをやり続けます。この間、猫やカラスに捕まってしまうこともありますが、これも自然の摂理で仕方がありません。２羽の親鳥からは生涯で２羽のヒナが成鳥になればいいのです。

下校中の児童が路上にヒナ鳥が２羽いるのを見つけました。１羽はどこかの叔父さんが持っていってしまって１羽だけが残されてしまいました。そこで残されたヒナを家に持ち帰りました。水をやり、体が冷えないように世話をしたようです。翌朝、学校に連れてきました。時間がたち

すぎると親鳥はヒナを見捨ててしまいます。人間の匂いがついたヒナも同様です。親元に帰すことは無理と思いましたが、ヒナ鳥が元気に鳴いているので、子どもとともに拾った場所に行きました。道々、メジロは許可なく飼えないことや育てることの難しさを伝えました。拾った場所に近づくとヒナ鳥が元気に鳴き始め、その声にこたえる様に遠くから親鳥の声が響いてきました。木の上には親鳥が青虫をくわえて、私たちを威嚇するように飛びまわっていました。子どもが茂みの中にヒナ鳥を置くと親鳥が舞い降りてきました。私たち二人はなんともいえない親鳥の愛情を感じつつ学校に戻りました。この出来事は子どもにとって一生の思い出になることだと思います。小さな鳥から大きな感動をもらいました。

火災避難訓練　6月7日

今年の避難訓練は避難路の確認と体育館で火災避難啓発紙芝居を教職員による読み聞かせで実施しました。低学年は先生の指示に従って非難すること。中学年は押さない・走らない・しゃべらないの徹底。高学年は避難方法の徹底を指導しました。全体では避難の諸注意で「戻らない。」を強く指導しました。消防署の方に話を聞くと、近年ペットを助けようとしていったん避難したものの火災現場に戻って亡くなる方が増えているようです。かけがいのない命、大切にしたいものです。

学校では、この１学期に、児童による火遊びが複数件発覚し注意をいたしました。「炎はすべてを奪う」といいます。ご家庭でも火遊びをしないように注意をお願いします。

ご協力を

☆　譲り合いを

先日、テレビ番組で新潟県の子どもたちは横断歩道で止まってくれた車におじぎをする習慣があると伝えられていました。とっても良い習慣ですね。私が光風台小に就任してから正門前で交通整理も兼ねて朝のあいさつをしていますが、車を通そうとして子どもたちを待たせると「歩行者優先やで。」「なんで止まらなあかんねん。」などと不満をいう子が多くいました。交通ルールを知らない校長とのご指摘を受けたこともありましたが、正門前では歩行者と車の譲り合いがだいぶ定着してきました。心さびしい話ですが、私のいないところでは「歩行者優先」を盾に譲り合いの気持ちを出せない子どもがいるようです。朝の忙しいときに車が止まってくれたら、急いで渡り、頭を下げるぐらいの行動をして欲しいものです。

互いに譲り合って気持ちの良い関係が心を成長させるものです。正門前で車を待ってくれた子どもたちには私から「ありがとう」と伝えています。譲ることで感謝され、気持ちが安らぐ経験をさせたいと考えています。

保護者の皆様・地域の皆様、光風台の子どもが「譲り合い」「思いやり」「感謝」の行動をとった場合、笑顔でいっぱい誉めてあげてください。

☆　家読（うちどく）「本のひととき」

「本のひととき」ーおもしろいね家読（うちどく）ー　探求編を配布いたします。子どもたちが本に興味を持ち読書に親しむように家族ぐるみで取り組む参考になればうれしく思います。お家の人が読んだ本にはお星様シール、お子さんが読んだ本にはお日様シールを貼るなどして少しでも励みになるように工夫していただいているご家庭もあるようです。ご活用、お願いいたします。

7月　行事予定

日	曜	行事予定	給食
1	月		○
2	火	ふれあい大会（児童会行事）	○
3	水	委員会④	○
4	木		○
5	金	給食交流会（きょうだいクラス）	○
6	土		
7	日		
8	月	5時間授業開始	○
9	火	人権集会（6年生）	○
10	水	大阪センチュリー交響楽団鑑賞会（5年生）	○
11	木		○
12	金	水泳指導終了	○
13	土	PTA運営委員会	
14	日		
15	月	海の日	○
16	火	児童朝会	○
17	水		○
18	木	給食終了　大掃除	○
19	金	終業式	
20	土		
21	日		
22	月	個人懇談　水泳指導開始　サマースクール	
23	火	個人懇談　サマースクール	
24	水	個人懇談　サマースクール	
25	木	個人懇談	
26	金		
27	土		
28	日		
29	月	校内研修会	
30	火		
31	水		